

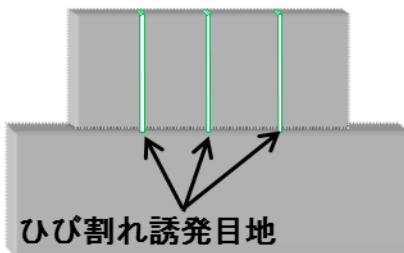
## 壁状構造物のひび割れ制御 “ND-WALL工法”

**No crack** : ひび割れの発生を抑制し  
**Durability** : 耐久性の向上を図り  
**WALL** : 優れた品質の壁状構造物を提供

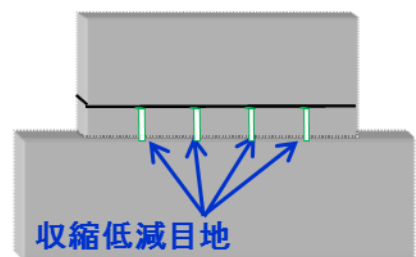
## ND-WALL工法とは何か？

ND-WALL工法は、従来用いられてきた誘発目地の代わりに、底版と側壁部の間に**収縮低減目地**を設置して側壁部に作用する底版からの拘束力を大幅に低減し、ひび割れの発生を抑制する工法です。

## 従来技術



## ND-WALL工法



## 収縮低減目地によるひび割れ制御のメリット

- ・壁の全高に設置する誘発目地に比べて**経済性**が優れています。
- ・目地設置に係る高所作業が不要となるため**安全性**が向上します。
- ・壁体一般部に目地がないため**美観・景観**に優れています。

## ND-WALL工法の適用事例



- **協賛会社**：足利工業大学、日本コンクリート技術(株)、会津土建(株)、青木あすなろ建設(株)、(株)安藤・間、井口建設工業(株)、(株)植木組、(株)大林組、北沢建設(株)、(株)共立土建、坂田建設(株)、佐藤工業(株)、(株)玉川組、壺山建設(株)、東亜建設工業(株)、徳倉建設(株)、ドーピー建設工業(株)、日本仮設(株)、早川ゴム(株)、藤田建設工業(株)、(株)本間組、(株)渡辺組、新世代PCa工業会

日本コンクリート技術株式会社

〒130-0026 東京都墨田区両国4-38-1 TSビル5階

TEL 03-5669-6651 FAX 03-3632-2970

# 技術検討・メカニズムの検証



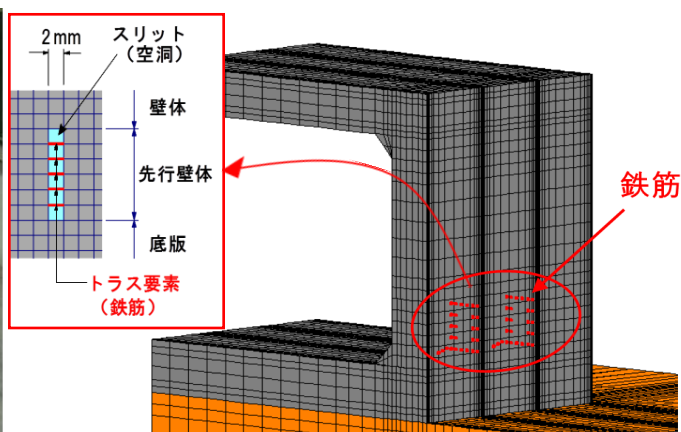
大型実証試験体による検証



技術検討会の開催(有識者参加)

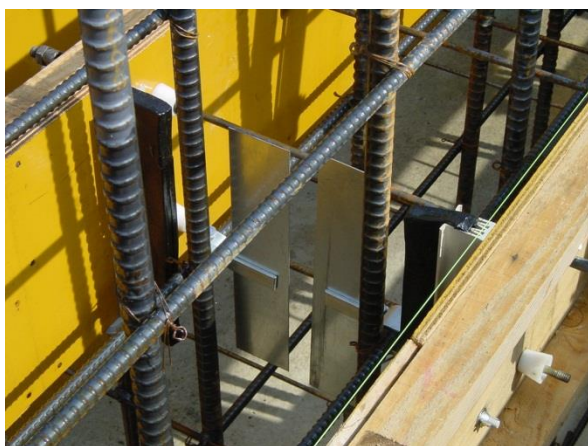


メカニズムの検証(室内試験)



メカニズムの検証(FEM解析)

## 先行壁体・収縮低減目地の施工



収縮低減目地の構造(例)



先行壁体部の仕上がり

- 北海道から九州まで全国にわたって函渠工を中心に50件以上の適用実績。
- NETIS登録技術(TH-080005-VR)のため**技術提案**に活用しやすい。
- 道路橋下部工(橋台)、下水処理場隔壁、トンネル覆工などに適用範囲が拡大。